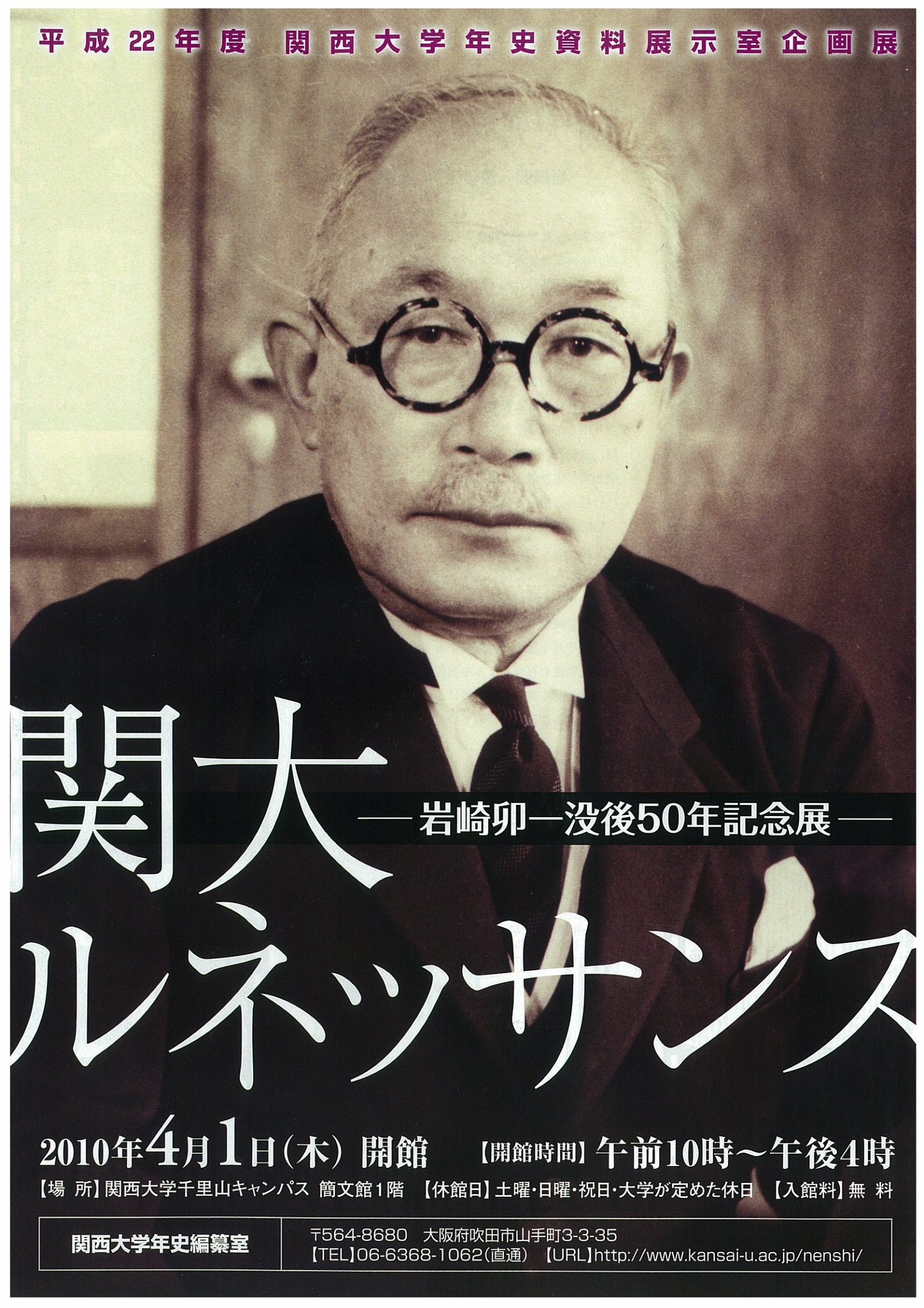


平成22年度 関西大学年史資料展示室企画展

A black and white portrait of Ota Nobuo, an elderly man with glasses and a mustache, wearing a dark suit and tie. The portrait is the background of the entire poster.

関大 ルネッサンス

— 岩崎卯一没後50年記念展 —

2010年4月1日(木) 開館 【開館時間】 午前10時～午後4時

【場 所】 関西大学千里山キャンパス 簡文館1階 【休館日】 土曜・日曜・祝日・大学が定めた休日 【入館料】 無 料

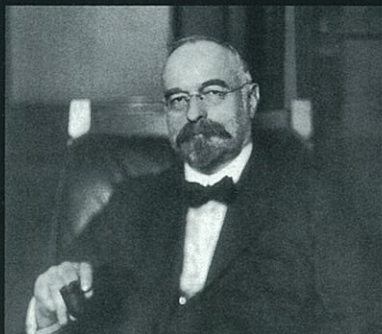
関西大学年史編纂室

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35

【TEL】06-6368-1062(直通) 【URL】<http://www.kansai-u.ac.jp/nenshi/>



コロンビア大学で学位を取得(大正10年)



コロンビア大学の恩師ギディングス博士



福島学舎での授業



野球部の朝鮮・満州遠征に同行(大正15年)

学生諸君に告ぐ

「学生諸君に告ぐ」は、昭和22年5月7日発行の「関西大学新聞」第7号に掲載された、岩崎卯一先生による文章である。先生は、戦時体制下の大学で、学生たちにどのようなメッセージを送ったのか、その内容がここに紹介されている。

先生は、戦時体制下の大学で、学生たちにどのようなメッセージを送ったのか、その内容がここに紹介されている。

先生は、戦時体制下の大学で、学生たちにどのようなメッセージを送ったのか、その内容がここに紹介されている。

関大ルネッサンスを提唱した「学生諸君に告ぐ」
【関西大学新聞】7号(昭和22年5月)



関大アカデミアを呼びかける(昭和23年)

関大ルネッサンス

— 岩崎卯一没後50年記念展 —

戦争の混乱がまだ収まらない昭和22年(1947)、関西大学の出身者として初めて学長に就任した岩崎卯一(1891-1960)は、「関大ルネッサンス」「関大アカデミア」「ハイト関大」といったメッセージを相次いでおくり、敗戦によって物心ともに荒廃している学生たちに勇気と希望と情熱を与えました。

岩崎は、関西大学の歴史の中でも数多くの「初」を冠されている人物です。関西大学が初めて海外に送り出した留学生であり、帰国後、本学初の専任教授に就任し、初代法文学部長、初代図書館長を務め、関西大学出身者として初めて学長に公選され、さらには初の公選校友会長となっております。

岩崎が専門とした社会学は、関西三大秀峰の一つとして、広く学会の承認するところでしたが、学生の育成にあたっては、正課・課外の区別なく情熱を注ぎ、学生たちから絶大な人気を集めました。

その岩崎が亡くなって今年ちょうど50年になります。それを記念して開催する本展では、岩崎の業績や人物像を写真パネルや関係資料で紹介いたします。あわせて戦前から戦後にかけての関西大学の歴史に対するご理解を深めていただければ幸いです。

関西大学年史編纂室

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35

関西大学千里山キャンパス 簡文館内

TEL: 06-6368-1062 (直通)

URL: <http://www.kansai-u.ac.jp/nenshi/>

ACCESS

阪急千里線「関大前」駅下車 徒歩10分

※お車でのご来場はご遠慮ください。



学長室にて



佐賀での講演(昭和29年)



欧米視察に出発(昭和31年)



証書を授与



天竜寺管長関精拙師とともに



ヌイ夫人とともに